

デジタルのチカラで 誰一人取り残されない 持続可能な社会の実現へ!

NECが国際機関をはじめとしたステークホルダーと取り組む、
デジタル化による社会全体の発展に向けたシナリオStep1~4を
背景にある社会課題と共創事例を交えてご紹介します。

STEP 1 本人を確認

生体認証を活用したデジタルIDで、 誰もが適正な機会を享受する

有効な身分証明がなく本人確認が出来ないことで、多くの子供たちが適正なワクチン接種などの公的サービスを受けられずにいます。これまで困難であった幼児指紋認証の実現など、インクルーシブな本人確認手段への挑戦が始まっています。



STEP 2 支援が必要な人に届ける

適切な人に適切な支援をタイムリーかつ 効率的に届けるための可視化を行う

人道支援現場では、物流システムや情報連携の不備などにより、支援が適切に分配されない事態が生じています。物資のサプライチェーン全体を貫く可視化や、供給・需要側の相互での情報連携を行うことで、必要な支援を必要な人に最適なタイミングで効率的に届けます。



STEP 3 支援が必要な人の自立を支援

キャパシティ・ビルディング (能力向上)を支援する

支援から脱却し地域が発展していくためには、現地の人々自身が現状改善に必要なスキルや手段を獲得することが必要です。デジタル技術の活用により、改善につながる気づきと行動変容を促し、持続可能な社会づくりに貢献していきます。



STEP 4 持続可能な社会を共創

デジタル技術を活用し、エコシステム・ バリューチェーンを構築する

NECは国際機関をはじめとする関係ステークホルダーとの連携を強化し、Step1-3に示した取り組みを共創することで、“安全・安心・公平・効率”という社会価値を創造し、誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を推進していきます。



上記ホワイトペーパーは、
こちらからご覧いただけます。

CASE STUDY

いま、多様な取り組みが着々と実を結んでいます。

世界初、幼児指紋を活用してワクチン配布に貢献



NECはGaviワクチンアライアンス、Simprints Technology Ltd.と、途上国の子どもたちのワクチン接種率向上と死亡率削減を目指し、開発途上国におけるワクチン普及に向けた幼児（1～5歳）指紋認証の実用化を推進してきました。幼児の指紋は指先が柔らかく、画像が不鮮明になりやすいので、従来の抽出・照合エンジンでは認証が困難でした。そこで、1～5歳の幼児指紋用途に最適化した指紋認証エンジンを開発。高精度での認証を可能にし、バングラデシュでの実証実験を行っています。

※本取り組みはStep1の冊子で詳細をご紹介します。

タイムリーかつ適切な補助金給付やトレーサビリティ、透明性の向上を実現



ナミビアでは、農業・水・土地改革省（MAWLR）が、農業従事者への補助金の給付を実施しています。補助金は紙のバウチャー（引換券）で支給されていたため、支給決定に必要な受益者情報、受給過程のトレーサビリティ等の課題が顕在化していました。そこで、国連開発計画（UNDP）はMAWLRと連携して、電子バウチャー管理システムを導入。管理負荷が軽減し、適切な人々に適切なタイミングで、なおかつ適切な額の補助金の効率的な支給が実現、また確実に受益者によって利用されたことがシステム上でモニタリングできるという透明性向上にもつながっています。

※本取り組みはStep2の冊子で詳細をご紹介します。

母子の健康と栄養の改善を目的とした行動変容をICTで促進



©The Ajinomoto Foundation

ガーナでは、栄養不良は最も深刻な健康課題の一つであり、死亡や健康への悪影響を引き起こす最大の危険因子となっています。国連世界食糧計画（WFP）やガーナ政府保健機関と母子栄養改善の活動に取り組んできた味の素ファンデーション（TAF）、シスメックスとNECは異業種3者で取り組む共創プロジェクトを開始しました。NECは、保健所スタッフ向けに健康診断および栄養指導のための問診サポートアプリケーションを開発し、TAF栄養サプリメントの摂取やシスメックス検査機器のある病院での追加検査の推奨など、母子の行動変容を促す栄養改善活動の加速と保健所スタッフの人材育成の貢献を目指しています。

※本取り組み事例はStep3の冊子で詳細をご紹介します。

農業従事者の情報格差を払拭、明日を見据えた能力向上に貢献



ブロックチェーンを活用したトレーサビリティプラットフォームを提供。生産、処理、加工、流通、販売等バリューチェーン全体の透明性が向上しました。この取り組みにより、生産農家の情報格差が改善されます。さらに生産物の品質にかかわる認証を取得し、ブロックチェーン上に記録することで、小規模農家は流過程における時価相場や小売価格の推移なども把握できるようになり、不当な利益搾取の心配がなくなります。また、より高品質な農産物の生産に関わる技術などの情報に接することが可能となり、市場での競争力が強化され、収益の向上につながります。

※本取り組みはStep3の冊子で詳細をご紹介します。



国際機関との共創活動をご紹介します。
<https://jpn.nec.com/sdgs/innovators/>

問い合わせ先
<https://jpn.nec.com/sdgs/innovators/contact>